

地域ものづくりスクール連絡会 第31回例会

- 1.日 時 令和4年9月26日(月)
- 2.場 所 勝永六番町ビル1階 会議室
東京都千代田区六番地6
- 3.出席者 一般社団法人ものづくり改善ネットワーク 代表理事 藤本隆宏
(早稲田大学教授/東京大学名誉教授)
(株)熊谷QMインダストリ 代表取締役 鯨井武 他22名
- 4.会議の目的 IT、デジタル化の講義をスクールにどの様に取り入れ教育すればよいか研究する事を目的として、幸田ものづくり研究センターの「デジタル塾」の取組みを紹介する。
- 5.会議の内容 ～IoT、デジタル化時代の地域ものづくりスクール～

<プログラム>

13:30～13:40 あいさつ

13:40～15:20 「デジタル化時代の地域ものづくりスクールの在り方」

講師：早稲田大学教授/東京大学名誉教授/
(一社)ものづくり改善ネットワーク代表理事 藤本 隆宏

15:30～16:30 「中小企業へのものづくり人材育成支援」

ーデジタルツール内製化の取組みー

講師：幸田ものづくり研究センター 加藤 修司 / 稲吉 好司

16:30～17:00 デジタルツールの実演及び情報交換会

<講演風景>

「デジタル化時代の 地域ものづくりスクールのあり方」

講師：早稲田大学教授/東京大学名誉教授 藤本 隆宏



「中小企業へのものづくり人材育成支援」

ーデジタルツール内製化の取組みー

講師：幸田ものづくり研究センター

1)幸田町及び幸田ものづくり研究センターの
紹介デジタル塾開催の背景



2)「デジタル塾」の紹介



サイクルタイムモニター



3)「サイクルタイムモニター」の実演及び質疑応答



藤本先生に撮影して頂いた。

藤本先生、他 皆さんに大変興味を持って頂きました。

：ものづくりで「良い流れ」を造るうえで、安価に自前で「デジタル化」を活用する事は非常に有効な手段

<主な質問>

- ・講師派遣や塾への県外参加は可能ですか。
- ・センターを見学できますか。
- ・プログラム言語の種類についての考えを教えてください。
- ・デジタルツールの考え方を教えてください。

など多くの質問を頂きました。